

## 議案第1号

### 第11回ソフトバレーボール中国地区フェスティバルについて

1. 提案理由；平成18年度開催県は岡山県の予定であり、開催要項について協議するため提案する。
2. 現 状；各県持回り  
H11；山口県、H12；島根県、H13；鳥取県、H14；岡山県、H15；広島県  
H16；山口県、H17；島根県
3. 年度予定；H18；岡山県、H19；鳥取県、H20；広島県、H21；山口県、H22；島根県  
\*当初H18は、鳥取県で予定していたが、全国スポレク祭開催と重なったため、岡山県と交代することで了解済。  
(各年度の事業引受状況により、中国バレーボール連盟で調整の可能性あり)
4. 開催要項(案)；別 紙(岡山県持参)
5. 第1回理事会での協議結果
  - (1) 来年度要項について
    - ①各県の代表チーム数のうち、広島県はメンズ(2チーム)を辞退(派遣が不可能)したので、鳥取県、岡山県に割り当てる方向で次期開催県連盟が調整する。
    - ②チーム構成で、6名以上で参加することが記載してあるが、「男性3名以上、女性3名以上」を付け加える。(けが等による棄権を少なくするため)
    - ③チーム構成の「4)チームには、……」の記述は、17年度要項のとおりとする。  
理由：審判帯同の趣旨がわかりにくいため
  - (2) 要項以外について
    - ①割当てチーム数を欠ける場合は事前連絡(補充依頼)し、開催県が責任を持って補充する。
    - ②申し込みは、各県連盟がまとめて行う。
    - ③優勝カップを準備する方向で検討する。中国連盟に寄贈を依頼する。  
理事長が依頼する。
  - (3) 課 題
    - ①参加資格について、全国スポレク祭では40歳代の選手については6・9人制バレーボールの全国大会出場者の規制をしているが、中国大会の種目によっては考慮する必要はないか。……しばらく様子を見る。
  - (4) H17年度開催県(島根)連盟からのお願い。  
本年度の申込みにおいて、割り当てチーム数を欠ける場合の事前連絡の遅れ、参加申込みの遅れ、要項で決まっている選手の番号(ゼッケン)の間違い、参加料の未納が目立ったので、各県連盟にチームへの指導をお願いした。

### その他・情報交換

1. 規則改正について
  - ・日本ソフトバレーボール連盟規則委員会で検討されている「サーブ時のアウトオブポジション」の規則廃止について意見を聞いたところ、賛成の意見が多く特に異論は出なかった。